

てんり市議会だより

今回の定例会

まほろば



2024年6月1日号 No.108 3月定例会・4月臨時会の内容をお伝えします。

※題字については、第66回天理市展において市展賞を受賞された中野勇さんにお書きいただきました。



CONTENTS

4月臨時会の概要	2
3月定例会の概要	3
新年度予算案を可決しました	7
こんなことを質問しました	8
こんなことが決まりました	11

山の辺の道を歩きませんか

美しい青垣の山裾を縫うように続く「山の辺の道」。多くの史跡や古墳とともに「記紀・万葉集」ゆかりの地名や伝説が残り、毎年多くのハイカーが訪れています。

(写真「崇神天皇陵から柳本・朝和方面を望む」)

令和6年第1回臨時会

市議会の新しい体制が決まりました

4月24日に開催された臨時会において、議長・副議長及び監査委員が決まりました。また、常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任を行い、新体制としてスタートを切りました。

【議長】 大橋 基之

【副議長】 石津 雅恵

【監査委員】 内田 智之



(写真) 左：石津副議長 右：大橋議長

文教厚生委員会 (保険・福祉・医療・防災・人権に関することや、保育・学校教育など子育て・教育分野全般についてを審査)

委員長 西崎 圭介 副委員長 鳥山 淳一
委員 村木 敬 石津 雅恵 山田 哲生

経済産業委員会 (都市計画、公営住宅、上下水道に関することや、農林業、商工業、観光、環境分野についてを審査)

委員長 榎堀 秀樹 副委員長 東田 匡弘
委員 藤本 さゆり 神田 和彦 井上 伸吾

総務財政委員会 (市の財産管理や税務関係、歳入予算全般、他の常任委員会に属さない事項についてを審査)

委員長 市本 貴志 副委員長 寺井 正則
委員 今西 康世 大橋 基之 鈴木 洋 内田 智之

議会運営委員会 (本会議の運営等についてを協議・調整)

委員長 東田 匡弘 副委員長 鳥山 淳一
委員 内田 智之 神田 和彦 山田 哲生 市本 貴志

全員賛成で決定した議案

- | | |
|------|-----------------------------------|
| 選挙案 | ・議会議長の選挙について ・議会副議長の選挙について |
| 発議案 | ・議会常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任について |
| 議会議案 | ・議会議長の辞職許可について ・議会副議長の辞職許可について |
| | ・奈良県広域消防組合議会議員の選出について |
| | ・山辺・県北西部広域環境衛生組合議会議員の選出について |
| 同意案 | ・監査委員の選任につき同意を求めることについて |
| 承認案 | ・専決処分の承認を求めることについて |
| 議案 | ・令和6年度一般会計補正予算 |

こんなことを話し合いました

開会日(3月4日)

市長提案

●会期の決定

会期を3月22日までの19日間と決定しました。

●監査報告

監査委員より5件の監査報告がありました。

●報告

報告1件が上程され、原案どおり了承しました。

●承認案

承認案1件が上程され、原案どおり承認しました。

●提案説明

今議会に提出された36議案について、市長より提案説明及び新年度の施政方針演説が行われました。

再開日(3月6日)

委員会付託

●委員会付託

上程された36議案のうち、29議案を各常任委員会に付託し、また7会計予算案については、予算審査特別委員会を設置して付託し、審査することとしました。

●文教厚生委員会

・国民健康保険特別会計補正予算 ほか

●経済産業委員会

・土地区画整理事業特別会計補正予算 ほか

●総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか
計9議案を付託

●予算審査特別委員会

・一般会計予算 ほか
計7議案を付託

※委員会審査の概要については、4〜7Pに掲載しています。

再開日(3月15・18日)

一般質問

●一般質問

- ・寺井 正則 議員
- ・鳥山 淳一 議員
- ・今西 康世 議員
- ・村木 敬 議員
- ・鈴木 洋 議員
- ・神田 和彦 議員
- ・藤本 さゆり 議員

※一般質問の要旨については、8〜11Pに掲載しています。

最終日(3月21日)

採決

●人事案件

人権擁護委員の推薦の諮問案、教育委員会の教育長の任命及び固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意案が上程され、それぞれ原案どおり承認及び同意しました。

●委員長報告

所管委員会に付託されていた36議案について、各委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

●討論

3議案について、村木議員より反対討論がありました。

●採決

36議案について、いずれも原案どおり可決しました。

●追加議案

提出された追加議案について、市長より提案説明があり、原案どおり可決しました。

●決議案・発議案

意見書1件及び発議案1件について、それぞれ提案者の説明の後、原案どおり可決しました。

※議決結果については、11Pに掲載しています。



文教厚生委員会

3月7日

付託議案の審査概要

学童保育条例の一部改正について

山の辺学童保育所における入所者が増加していることから、新たに山の辺第二学童保育所を設置するため及び学童保育所がない福住小学校区において、新たに福住学童保育所を設置するため、所要の改正をしようとするもの。

市立地域活動支援センター条例の廃止について

市立地域活動支援センターについて、利用者の減少及び施設設備の老朽化に伴い、令和6年3月31日をもって同センターを廃止するため、この条例を廃止するもの。

ひとり親家庭等医療費助成条例等の一部改正について

福祉医療費助成制度における現物給付の対象年齢について、令和6年8月診療分より、現行の未就学児から高校生世代にまで拡大するため、所要の改正をしようとするもの。

性の多様性の尊重に関する条例の制定について

多様な性が尊重される社会を実現するため、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律の趣旨を踏まえ、性の多様性に対する理解を深める施策を推進するため、新たに本条例を制定しようとするもの。

財産の無償貸付けについて

社会医療法人高清会が、天理市立メディカルセンター東側で運営する天理メディカルイーストの駐車場用地として、令和3年10月から無償貸付けを行っている本財産について、同法人より引き続き、天理市立メディカルセンターに無償で共同利用させる旨の申出があったことから、当該駐車場の設置が天理市立メディカルセンターの利便性向上に資すると認め、本財産の無償貸付けを行うもの。



詳細は、

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください。

国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険法施行令の改正による国民健康保険料の賦課限度額の引き上げ、保険料軽減措置の対象となる所得基準の引き上げ及び退職者医療制度の廃止に伴い、所要の改正をしようとするもの。

介護保険条例の一部改正について

令和6年度から令和8年度までの介護保険料の額を改定するため、並びに第一号被保険者の介護保険料について、介護保険法施行令の改正により標準段階の多段階化及び標準乗率の見直しが行われたことを踏まえ、本条例における当該保険料の算定等に係る根拠規定を改めるため、所要の改正をしようとするもの。

消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、消防団員の処遇改善の観点から、損害補償額の算定基礎である補償基礎額の引き上げを行うため、所要の改正をしようとするもの。



経済産業委員会

3月8日

付託議案の審査概要

土地区画整理事業特別会 計補正予算

歳入歳出予算の総額から
歳入歳出それぞれ213万
3千円を減額。

○歳出の主な内容

・都市計画道路天理停車場
線の整備の遅延に伴う測
量設計等業務委託料の減
額

○歳入の主な内容

・保留地処分金及び一般会
計繰入金の減額

○地権者との交渉に不測の
日数を要したことにより、
年度内に完了が見込めな
い山の辺土地区画整理事
業について、繰越明許費
を設定。

観光物産センター条例の 廃止について

令和6年4月から天理駅
南団体待合所が天理大学サ
テライトキャンパスとして
運用され、新たな情報発信
の拠点として活用が開始さ
れることから、天理市観光
物産センターの指定管理者
の指定が令和6年3月31日
をもって満了することに合
わせて、同センターを廃止
するため、この条例を廃止
しようとするもの。

火葬場条例の一部改正に ついて

天理市聖苑の使用料に係
る焼却区分の種別の表記に
ついて、適切な表記へと変
更するため、所要の改正を
しようとするもの。

上下水道局に勤務する企 業職員の給与等の種類及 び基準に関する条例の一 部改正について

令和5年人事院勧告に基
づき、国において国家公務
員への住宅勤務等手当が新
設されたこと及び地方自治
法の一部改正により会計年
度任用職員への勤勉手当の
支給が可能となることを受
けて、本市上下水道局に勤
務する企業職員においても
同様の措置を講ずるため、
所要の改正をしようとする
もの。

詳細は、

天理市の
ホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください。

その他の質問事項

Q 森林環境譲与税の本市
の使い道は。

A 主に森林の間伐に使
用。令和5年度からは毎年
約20haを間伐する予定。

要望 市民に還元されるよ
う、さらなる有効活用を模
索してほしい。



議会へのご意見をお寄せください。

市内12カ所の公民館（東部・祝徳・丹波市・
前栽・井戸堂・二階堂・朝和・樺本・柳本・式上・
福住・山田）に「議会意見箱」を設置しています。
議会活動に役立てるため、皆さんの声を聞かせて
ください。



総務財政委員会

3月11日

付託議案の審査概要

令和5年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億2963万8千円を追加。

○歳出の主な内容

- ・定年前早期退職者等の増加による退職手当の増額
- ・令和5年度事業執行見込み等による福祉関連事業費及び建設事業費等の調整
- ・新グリーンセンター建設に伴う山辺・県北西部広域環境衛生組合分担金の増額
- ・国の補正予算により前倒しで実施する、ため池防災対策関連事業に要する経費の増額
- ・小学校・中学校の特別教室への空調設備設置及びトイレの改修に要する経費の増額

○歳入の主な内容

- ・地方交付税
- ・国庫支出金
- ・県支出金
- ・寄附金
- ・市債
- ・繰入金
- ・等

○新たに学童保育所を設置することに伴い、学童保育運営事業に係る債務負担行為の限度額を増額

○年度内に完了が見込めない17事業について、繰越明許費を設定

意見・要望事項

災害時に避難所としての使用も想定される小中学校の体育館について、空調設備の設置やトイレの洋式化に加え、国の予算を活用した非構造部材の耐震化も進められるよう要望

詳細は、

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください。

税賦課徴収条例の一部改正について

軽自動車税の減免に必要な申請手続きについて、同一車両が継続して減免の適用を受ける場合における、毎年度の申請を不要とするため、所要の改正をしようとするもの。

特別職の職員の給与に関する条例及び教育委員会長の給与等に関する条例の一部改正について

市長、副市長及び教育長の給料月額について、現行の特例減額措置の期間を延長するため、所要の改正をしようとするもの。

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

地方自治法の一部改正により、会計年度任用職員への勤勉手当の支給が可能となったことに対応するため、また、令和5年人事院勧告による給与改定を受け、本市の会計年度任用職員についても、一般職の職員との権衡を考慮し同様の措置を講ずるため、所要の改正をしようとするもの。

財産の無償貸付けについて

本市における持続可能な観光・農業振興を図ることを目的に、(仮称)天理大学・モンベル共同体が、飲食及びアウトドアショップの事業を展開するとともに、学生が、観光案内や飲食店経営の実践的な学びを通して、観光・農業の発展に繋がる研究活動及び人材育成の場として活用するため、当該財産の無償貸付けを行うもの。

その他の質問事項

Q 市ホームページのリンク切れの現状と対応は。

A 全体の2.4%がリンク切れの状態。現在、解消に向けて対応中。

Q 相続登記の義務化への対応は。

A 法務局と連携し所有者不明土地の解消に努めている。

要望 市民への周知に努められ、所有者不明土地の解消に繋げてほしい。



令和6年度予算案を審査

一般会計予算ほか6会計予算を可決しました

再開日の6日に、令和6年度一般会計予算ほか6会計予算を審査するため、8人の委員からなる予算審査特別委員会を設置し、委員長に内田議員、副委員長に鈴木議員が互選されました。付託された7予算案については、3月12日に予算審査特別委員会を開催し、審査しました。

予算審査特別委員会委員

◎内田 智之 ○鈴木 洋 東田 匡弘
大橋 基之 鳥山 淳一 石津 雅恵
藤本さゆり 神田 和彦

◎…委員長 ○…副委員長



予算審査特別委員会

3月12日

一般会計予算 326億1000万円

特別会計予算 134億4800万円 企業会計予算 70億9963万円

こんな質問や要望ができました

Q 次年度のスポーツツーリズムの取組みは。

A フランス柔道会指導者の来訪に合わせたツアーや、大学ラグビー観戦ツアー等を計画中。

Q 「生理の貧困」支援事業の概要は。

A 女性の日頃の不安を少しでも解消してもらうことを目的に、小中学校、市役所、文化センター等、市内22施設のトイレに、無償で使用できる生理用品を配置する事業。

要望 児童生徒への当該事業への理解を促すとともに、今後の利用状況により予算を増額するなど、事業の継続に努めてほしい。

Q 会計年度任用職員の任用の現状と、新年度からの任用の見直しについて。

A 令和6年1月1日現在、任用している会計年度任用職員は623名。内訳はパートタイム勤務345名、フルタイム勤務278名。新年度からの任用については、フルタイム勤務職員のうち、資格の有無や専門性、勤務時間を考慮し、一部の職員にパートタイム勤務に移行してもらい、パートタイム勤務職員の勤

務時間を短縮する予定。

要望 対象職員の理解と納得が得られるよう、丁寧な説明に努めてほしい。

Q アピアランスケア支援事業の概要は。

A がん治療によって起こる外見の変化による心理的負担を軽減し社会参加を促進するため、医療用ウィッグや補正具等の購入費の一部を助成する事業。

要望 医療用ウィッグ等の購入費の一部補助に加え、がんサロンへの参加の促進等、心のケアにも取り組んでほしい。

Q 新年度からの人権教育推進教員の人員削減の経緯と対応は。

A 厳しい財政状況の中、今年度で退職を希望する市費の人権教育推進教員の補充を行わない予定だが、人権教育の重要性を鑑み、県費の教員とのバランスを考慮しながら、各学校に配置していく。

Q 部活動地域移行の現状は。

A 令和5年度に一部の部活動で実証事業を実施した。そこで明らかにした課題について、令和8年度の休日の部活動地域移行に向け、令和6年度、7年度で取組みを進める。



市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。
その主な内容をお伝えします。(8~11P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。 [天理市のホームページ](#) ▶ [天理市議会](#) ▶ [議会中継](#) (動画)・ [会議録の検索と閲覧](#)



寺井 正則 議員



一問一答

業務継続計画(BCP)について

Q 本市における業務継続計画(BCP)の策定状況は。

A 6要素を踏まえ作成済み。予測不可能な事態に備え、災害時奈良県市町村相互応援協定を締結し市町村と協力するとともに、各種民間企業と物資支援・人的支援の協定等を複数締結している。(市長)

人口減少社会を見据えた政策について

Q 本市の人口減少の見通しと、専門職員採用の状況は。

A 本市の人口は予測を超えて減少しており、数年後には子どもが平成元年の半数になる。職員は技術職等の専門職員採用に苦慮。デジタル専門職は内閣府の支援制度を活用し、NTT西日本から派遣を受け入れている。(市長)

Q 財源確保等の取組みは。

A 公共事業やインフラ整備

※6要素：業務継続計画の中核となり、その策定に当たって必ず定めるべき特に重要な6要素のこと。

福祉、子育て支援、デジタル化の推進等、国の補助金や交付金を有効に活用して進めている。企業版ふるさと納税やクラウドファンディングなど積極的に活用したい。(市長)

Q 紙おむつのリサイクル(再資源化)について

A 近隣での処理施設設置や再生技術の発達により採算が見込まれる等、条件が整えば、前向きに考えたい。(市長)

がん教育やアプリ「コドマモ」を普及させることについて

Q がん教育の充実やアプリ「コドマモ」普及の考えは。

A 外部講師を積極的に活用し、がん教育の充実に努めている。アプリ「コドマモ」は学習用端末へ導入する。(教育長)



※アプリ「コドマモ」：子どもの危険な自撮り画像をAIで検知、削除する機能等があるアプリのこと。

鳥山 淳一 議員



一問一答

Q 天理駅前広場コフンから山の辺の道周辺の観光活性化について。

A アウトドアメーカーモンベルと天理大学の共同事業体による観光情報の発信を期待。また、農作業と観光を組合せた取組みや、住民や団体と協力し、地域資源を活用したイベントを通じて山の辺の道の振興を図る。さらに各地域のイベントを連携させ、相乗効果による山の辺の道エリア活性化につなげたい。(市長)

Q 子どもたちを守るための学校の安全点検は。

A 校内安全委員会等により、児童生徒の目線、動線に合わせて実施。みんなの学校プロジェクトでは、カードキーを導入した上で、顔の見える関係の地域の方が学校に入ることで、防犯の安全性に加え、教職員と違った目線で危険箇所が発見され、環境改

善も進むと考える。(教育長)

Q 学校外での安全対応(指導)について。

A 通学路の点検は年2回実施し、要望があった箇所を含め関係機関と連携して安全対策をしている。一定の車両減速効果が見られるゾーン30については各地域で必要な場合警察と連携して対応したい。生徒への交通安全指導も強化していく。また、地域連携型小規模校を推進することで、地域の子どもを地域で守り支え、育て合うまちづくりをさらに充実させたい。(教育長)

Q 通学路危険箇所の点検・改善状況の可視化について。

A 生徒自身の交通安全意識を高める取組みとともに、的確な情報をホームページ等で発信していきたい。(教育長)





一問一答

経済活性化に向けて

Q 天理本通り商店街及び中小企業の活性化に向けた新しい取組みと、事業継続に必要な支援や対策については。

A 県や市商工会と連携し事業者の新たな取組みを後押ししている。また、事業継承・引継ぎ支援センターと連携し、支援を行っている。(市長)

女性活躍について

Q 避難所運営には女性の視点が大切。災害時に活躍できる女性防災リーダー育成の機運を平時から高める事は重要。女性防災リーダーの養成に力を入れて頂きたいが。

A 市内防災士は136名、うち女性防災士は13名。避難所に女性の視点は大切。女性が自主防災組織に参画しやすくなるよう、啓発を図りながら育成に努める。(市長)

Q 虐待は非常に深刻な問題

子どもたちの健康、安全、発達等に大きな影響や損害を与える。令和4年の要保護が91件、要支援が335件、令和5年度の家庭児童相談室への相談件数は前年より増加しており、幅広い年代に児童虐待予防の啓発活動も必要と考えるが、市の現状と支援は。

A 以前はネグレクトが多かったが今は身体的虐待やDVが増加。県中央子ども家庭相談センターと連携すると共に、4月から子ども家庭センターを開設し支援を行う。(市長)

ドゥーラについて

Q 家事も育児も心配事も相談できるドゥーラの活動と、その養成について。

A サロン事業、訪問事業で母親をサポート。今年度は2名増員を目指す。(市長)



一括質問

天理市職員及び会計年度任用職員の方について

Q 二号任用の職員を一号任用とすること及び一号任用の職員の勤務時間の短縮は、労働条件の不利益変更であり、職員の生活を脅かすことになると、どうお考えか。

A 少子化対策の強化に係る財源確保のため、断腸の思いで見直しを行った。(市長)

Q 今回の任用の見直しでは、手話通訳者や給食調理員も該当するが、ろう者への対応や、給食での子ども食品アレルギーへの対応は。

A ろう者への窓口対応は、引き続き手話ができる職員が行う。学校給食については、委託業者の勤務状況から勤務時間が短くなってもアレルギー対応は可能と考える。保育所のおやつについても時差出勤で対応する。(市長)

Q 今回の任用見直しで、正

規職員の業務増大に伴う過重労働、長時間労働等、非財政的なコストの増大になり市民の行政需要に応えられないと危惧されるが、お考えを問う。

A 経常経費の合理化と市民サービスを勘案して、人件費削減をせざるを得ない。(市長)

Q 人事院給料改定を、会計年度任用職員についても遡及適用するべきである。

A 労使間で、年度当初の雇用契約が維持されることが条例化されており、減額時も遡及していない。今後は人材確保の観点から、近隣市町村の状況も注視し対応する。(市長)

Q 「県域水道一体化」について

A 市民説明会が必要である。(市長)





一問一答

総合戦略の評価について

◎ 五カ年の総合戦略最終年を迎えるがKPIIから見えた施策の評価と課題は。

◎ 企業誘致では、工場、店舗などの新設、転入の動きもあり、宿泊施設も増加、客室はH30年の5倍、600室となった。若手就農者支援や高原地域での新たな取組みが進み、更なる進展を期したい。地域の交流拠点として整備した柳本駅舎では賑わいづくりが進んでいる。そのほかの交流人口、関係人口創出の取組みを更に進めたい。産業、農業分野の強化は課題であり、次年度から観光・農業振興にむけ産官学連携人材育成の拠点構築を天理駅前において進めていく。(市長)

後期基本計画と次の総合戦略について

◎ 七年度からの後期基本計画及び次期総合戦略の作成で、

施策のポイントや力点は。

◎ 急速な人口減少に対応する為、学校や公共施設等のハードとソフトの再構築の必要があり、地域連携を進め持続可能な市民サービスのあり方を基本計画に示したい。(市長)

移住・定住促進の取組み

◎ 移住、定住者を増やしていく取組みは重要。空家バンクの利用促進や、空家対策措置法を元にした市民への啓発や空家活用及び、奨学金返還支援への取組みは。

◎ 移住、定住促進、特に空家対策ではボランティア団体と連携し、一層の啓発を進めたい。空家バンクへの登録物件を増やし、マッチングに繋がる取組みにしたい。奨学金返還支援はカテゴライズを行うなど検討したい。(市長)



一問一答

プレミアムイチカの使用状況について

◎ 二月末をもって使用期限を終えたプレミアムイチカの使用率は。

◎ プレミアム付与分を含め総額約7656万円がアプリに取り込まれ、その内、7634万円が使用された。使用率は99・7%。ほぼ全額が市内で消費に回った形になっている。(市長)

給食費無償化について

◎ 給食費無償化には国の新たな制度設計が必要と考えるが、現在の天理市の見解は。

◎ 公立小中学校の全てで実施した場合は年間2億3000万円、就学前や私立に通われている方との平等性を考えると、3億円規模の予算が必要になる。国での検討に当たり、栄養価が十分に取れた質の高い給食の確保が課題となる。材料費を各御家庭にお願

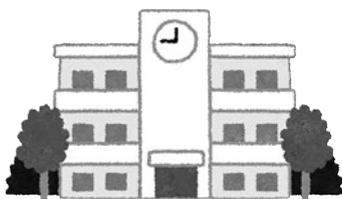
いするか、公費で実施するの

か。子育て支援のための財源をどう確保するのか、国民の皆さんに御理解を頂きながら進めなければ、持続可能な給食を提供するということにはならないと考える。(市長)

天理市のライドシェアについて

◎ タクシー・バスの運転手不足が課題である。解決策であるライドシェアへの見解は。

◎ 民業圧迫への考え方や運転手への教育等が重要となる。観光客のニーズに着目するか、交通弱者・買い物弱者への移動支援としての福祉的な視点に着目するかで、料金への考え方も変わる。料金設定も含め、もっと議論が具体的に煮詰まるよう、市長会等を通じて議論していきたい。(市長)





一問一答

ひとり暮らし高齢者の緊急時対応について

◎ 緊急通報装置貸与事業の現状と、同事業の対象者となる条件の見直しについて。

◎ ボタンを押すと24時間対応のコールセンターと通話でき、看護師等のアドバイス、救急車の出動要請、親族への連絡等につなげる装置を、条件を満たす独居高齢者に対し貸与する事業。3月現在、33名が利用。本年4月から特定疾病の罹患者のみを対象とする条件を廃止。利用者数の推移を見守り、貸与が必要な高齢者が利用しやすいよう、広報紙、地域包括支援センター等を通じて周知を行う。(市長)

◎ 子どもたちの生きづらさ対策が必要。文化センター内に自習スペースを設けて有効活用してみても。

◎ 子どもたちの生きづらさ対策が必要。文化センター内に自習スペースを設けて有効活用してみても。

◎ 本年3月から、文化センター1階共用部分に長机と椅子を増設し、自習等での活用が進むよう取組む。(市長)

◎ 公民館で行われている文化活動の現状は。

◎ 従来からの社会教育を中心とした事業として、文化教室や地域づくり推進講座、地域の方が行う自主クラブ等、様々な活動が活発に行われているが、新規参加者の減少等、課題もある。(市長)

◎ 市民の芸術文化への理解を深め地域活性化に繋げるため、活動内容等を展示、発表する場として、アートスペースを活用する考えは。

◎ 稼働率を見ても余裕があるため、どんどん活用いただければと考える。(市長)



こんなことが決まりました

全員賛成で決定した議案

- 報告** 1件、**承認案** 1件、**人事案件** 3件 (人権擁護委員、教育長、固定資産評価審査委員)
- 議案** ・令和5年度補正予算(7件) ・令和6年度予算(7件) ・条例の制定(2件) ・条例の廃止(2件) ・条例の一部改正(17件) ・その他議案(3件)
- 決議案** ・若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書について
- 発議案** ・天理市議会委員会条例の一部改正について

※詳細はホームページをご覧ください。[天理市のホームページ](#) ▶ [天理市議会](#) ▶ [議案・議決結果](#) ▶ [審議結果一覧](#)

意見が分かれた議案

- 議案** ・議案第6号 令和6年度一般会計予算 ・議案第7号 令和6年度国民健康保険特別会計予算
- ・議案第26号 国民健康保険条例の一部改正について

会派	清風会							令和の会					無党派			結果	
	市本貴志	内田智之	東田匡弘	榎堀秀樹	大橋基之	鈴木洋	西崎圭介	鳥山淳一	石津雅恵	山田哲生	井上伸吾	今西康世	藤本さゆり	寺井正則	神田和彦		村木敬
議案第6号・7号・26号	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決

会派の構成は令和6年3月21日現在

賛成…○

反対…×

※議長は表決に加わりません。

令和6年第2回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

6月

- 6月10日(月)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議開会
- 6月13日(木)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開
- 6月14日(金) 9時30分 文教厚生委員会
- 6月17日(月) 9時30分 経済産業委員会
- 6月18日(火) 9時30分 総務財政委員会
- 6月20日(木)
 - 9時00分 議会運営委員会
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 6月21日(金)
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 6月25日(火)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
	本会議 11:00			本会議 11:00	文教 9:30	
16	17	18	19	20	21	22
	経済 9:30	総務 9:30		本会議 10:00	本会議 10:00	
23/30	24	25	26	27	28	29
		本会議 11:00	(会期)			

※会 期= 6月26日(水)までの17日間

議会中継をご覧いただけます

本会議のライブ中継及び録画中継を、パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。

天理市ホームページから

天理市議会 ▶ 議会中継

お進みいただくか、右の二次元コードからご覧ください



議会を傍聴しませんか

本会議、各常任委員会及び議会運営委員会が傍聴できます。

市政への知識を深めることや議会の活動、市の方針などを知ることができますので、傍聴を希望される方は、本会議や委員会当日、本庁舎6階事務局までお越しください。

また、団体での傍聴を希望される方は座席の都合上、事前に事務局へお問い合わせください。

○お問い合わせ 議会事務局

63-1001内線603

議会広報編集委員会

- | | | | |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 鳥山 淳一 | 副委員長 | 市本 貴志 |
| 委員 | 鈴木 洋 | 委員 | 内田 智之 |
| 委員 | 寺井 正則 | 委員 | 山田 哲生 |